
俳優・別所哲也 客員教授による特別講義を開催 5/21(木)・22(金)の2日間、本学学生が演技論や表現力を学ぶ

東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）では、本年4月にデザイン工学部の客員教授に着任した俳優・別所哲也氏による特別講義を、5月21日（木）・22日（金）の2日間にわたり開催いたします。

21日は、全学に向けた講義となっており、別所氏による演技論を、受講希望する学生が学びます。
22日は、事前申込の中から選考された俳優志望などの学生が、別所氏から「表現力」や「パフォーマンスアーツ（舞台芸術）」の本質について指導を受けます。

日本を代表する俳優であり、国際短編映画祭を主宰して若手育成に取り組む同氏から学生が学ぶ貴重な機会であるとともに、本学が推進する映像分野の実践的教育の一環でもあるこの取り組みを広く発信し、ぜひ取材のお願いを申し上げます。

■メディア実践演習1「幸福と愛の映画論：ラブ・ストーリー入門」

【日時】2026年5月21日（木）14:00-16:50

【会場】東北芸術工科大学 本館2階 207 講義室

【対象】授業受講者（映像学科3年生） 及び 受講希望の本学学生・教職員

■演技ワークショップ「ご機嫌は自分で作るもの」

【日時】2026年5月22日（金）9:45-12:30

【会場】東北芸術工科大学 デザイン工学実習棟B 1階 サクラダシネマ

【対象】俳優・声優・YouTuber・ダンサーを志す本学学生 20名程度

※事前に申し込みがあった学生から選抜

【内容】カメラの前での表現力やパフォーマンスの本質を指導するワークショップ

■取材について

特別講義と別所氏への取材は両日可能です。

別所氏の客員教授着任とプロフィールについては、下記をご覧ください。

【2026年4月13日付けプレスリリース】

https://www.tuad.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2026/04/20260413_visiting-professor-bessho-otomo.pdf

■お問い合わせ

映像学科 映像クリエイションコース 早川研究室／映像学科準備室 TEL:023-627-2162

配信元：東北芸術工科大学 法人企画広報課 TEL:023-627-2246

e-mail:public@aga.tuad.ac.jp

特別講義 俳優 別所哲也 客員教授による演技ワークショップ

ご機嫌は自分で作るもの

言葉が俳優の身体を通して「生きた感情」に変わる瞬間。その魔法と論理を学ぶ。
「感情」はいかにして作られ、カメラを通じて観客に伝播するのか。
演じる側からの「技術」を学び、企画に生命を吹き込むヒントを得る。

5月22日(金)
9:45~12:30

定員：20名弱

場所：映像学科棟 サクラダ・シネマ

当日は体を動かしますので、運動に適した服装で参加ください。

芸工大生であれば、学部学科の所属を問わず応募できます。希望者は以下の応募フォームから直接応募ください。本特別講義は定員制のため、演技やパフォーマンスの経験者は優遇されます。

※選考の上、受講が認められた方は、ワークショップ前日の5月21日(木)4限・5限に開講される別所哲也教授のメディア実践演習1:ラブ・ストーリー入門(本館207号室)にも自主参加されることが推奨されます。

問合せ：映像学科映像クリエーションコース早川研究室
映像学科準備室

応募
フォーム



将来、俳優・声優・YouTuber・ダンサーを志すあなたへ!
カメラの前での表現力や「パフォーマンスアーツ」の本質を指導!